

東アジアの社会福祉 資料

資料 (1)

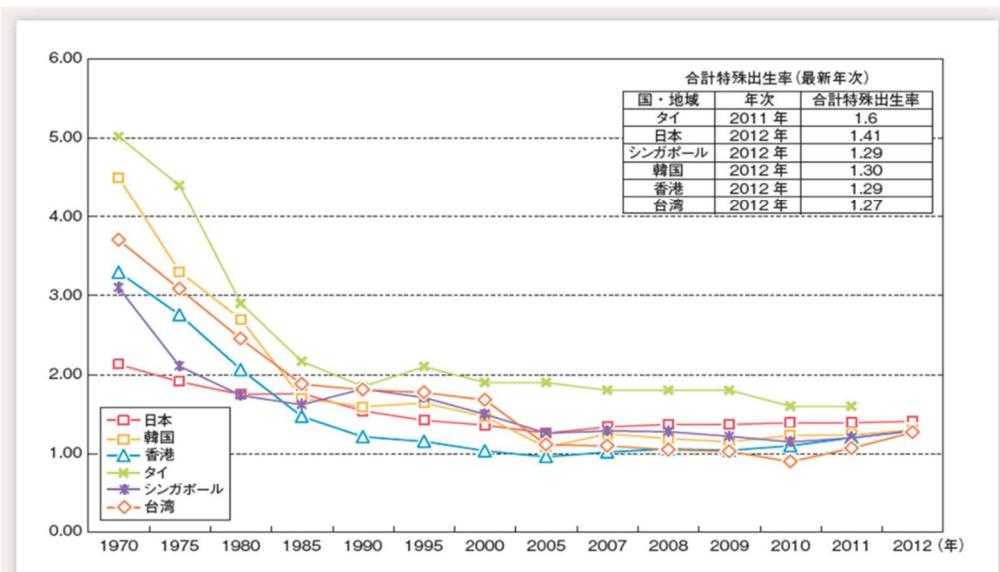
1 - 1 東アジア諸国・地域の概況 (2012年)

国・地域	人口	面積	名目GDP	1人当たりGDP	合計特殊出生率	高齢化率(2013)	失業率	ジニ係数
	(百万人)	(万平方km)	(10億ドル)	(ドル)		(%)	(%)	(年)
日本	127.3	38	4,902	38,491	1.41	25.1	4.0	37.6 (2008)
韓国	50.2	10	1,222	24,329	1.30	12.2	3.1	31.1 (2011)
台湾	23.4	4	489	20,930	1.27	11.5	4.2	34.2 (2011)
香港	7.2	0.11	274	37,777	1.29	14.0	3.1	53.7 (2011)
シンガポール	5.4	0.07	296	54,776	1.29	10.2	1.9	46.3 (2013)
中国	1,360.7	960	9,181	6,747	1.20	9.7	4.1	47.3 (2013)

IMF, World Economic Outlook 2013; アジア開発銀行, Key Indicators for Asia and the Pacific 2014;
CIA, The World Factbook

資料 (2)

東アジア地域の合計特殊出生率



資料 : United Nations "Demographic Yearbook"、WHO "World Health Statistics"、各国統計。

日本は厚生労働省「人口動態統計」。

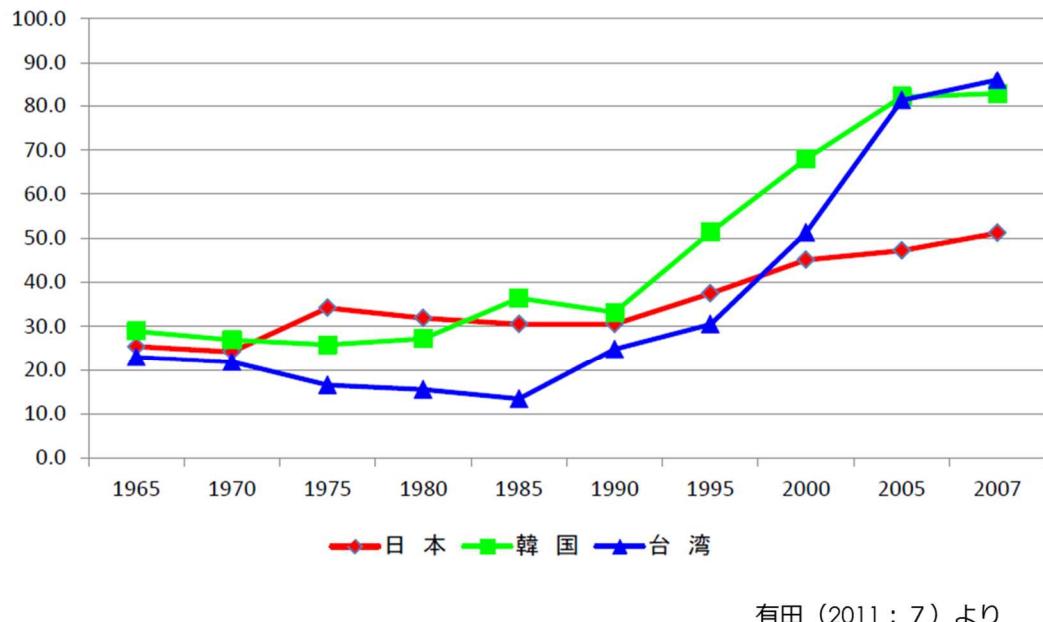
注 : 台湾の1970年は1971年、1975年は1976年、1980年は1981年の数値。

タイの2005年は2004年の数値。

資料（3）

高学歴化と若者の雇用問題

日韓台：大学進学率の推移



有田（2011：7）より

資料（4）

韓国：低い若年就業率

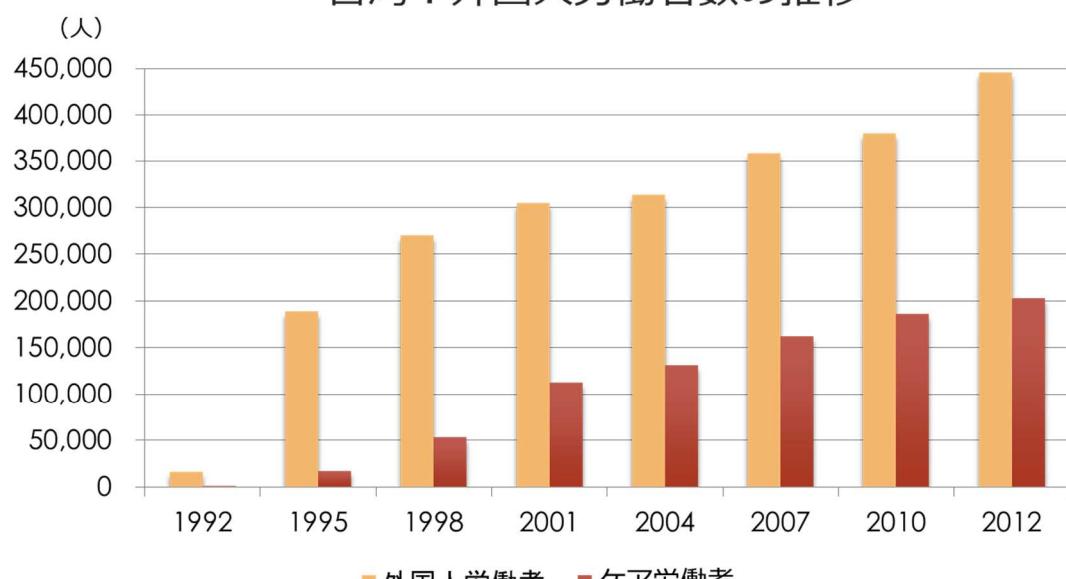
	失業率	就業率
韓国	9.0%	24.2%
O E C D 平均	16.3%	39.3%
日本	7.9%	39.7%
ドイツ	8.1%	46.8%
アメリカ	16.2%	46.5%
イギリス	21.0%	46.6%
デンマーク	14.1%	53.7%

注：

- 1) 若年の範囲は15～24歳。
- 2) 失業率は2012年、就業率は2013年のデータ。

資料（5）

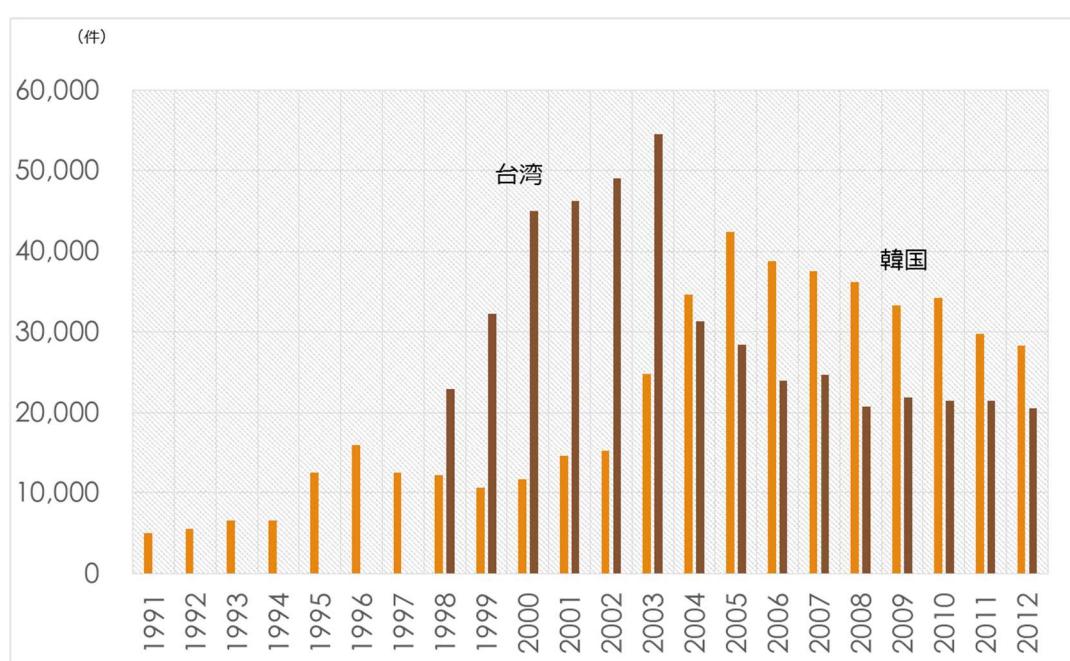
台湾：外国人労働者数の推移



台湾『人口政策白書2013』より

資料（6）

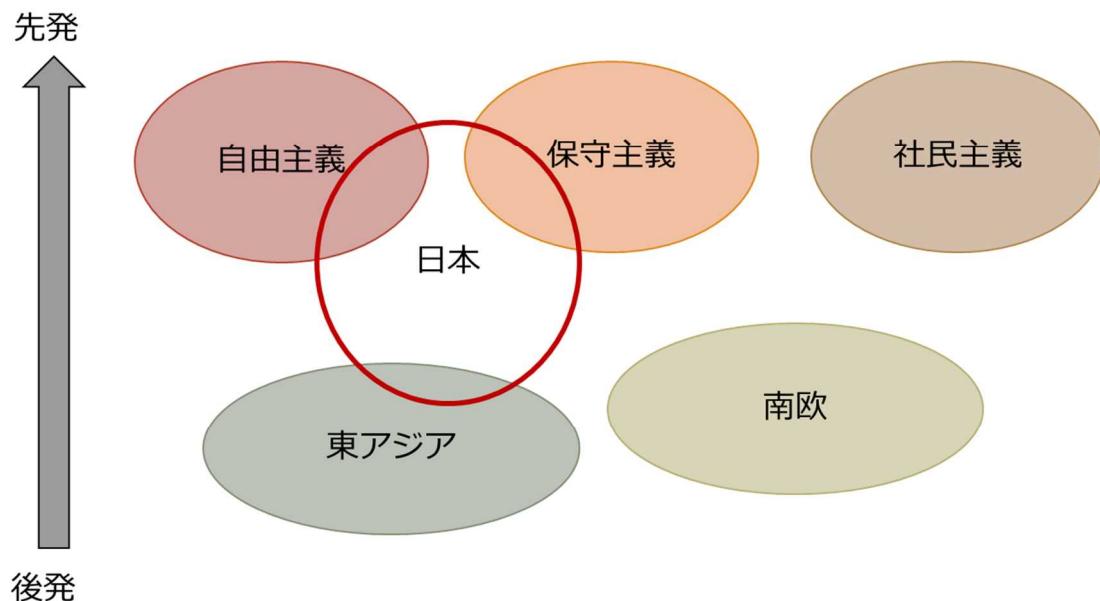
韓国と台湾の国際結婚件数



台湾『人口政策白書2013』、韓国国家統計ポータル

資料 (7)

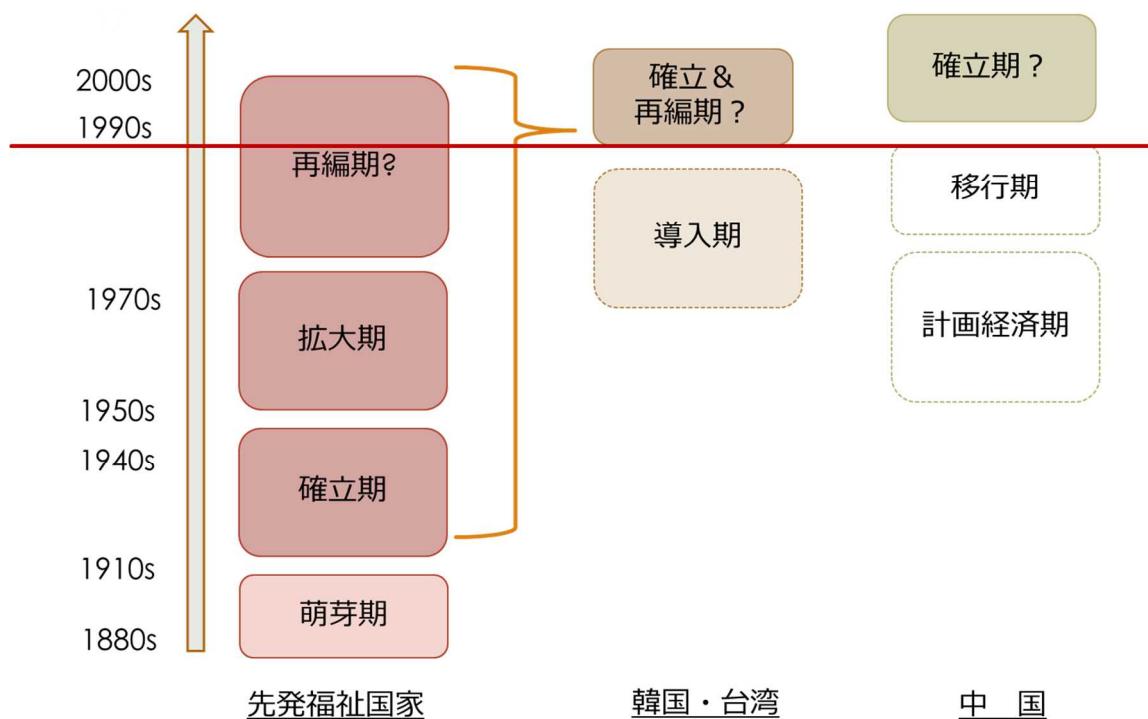
「3つの世界」、日本と東アジア



宮本 (2003) のイメージ化

資料 (8)

東アジア社会政策の登場時期



資料（9）

東アジア内部の時間差

主な社会保障制度の導入・普及時期

	失業 保険	公的 扶助	皆保険	皆年金	介護 保険
日本	1947年	1946年 (1950年)	1961年	1961年	2000年
韓国	1995年	2000年	1989年	1999年	2008年
中国	1999年	1999年	2010年	2015年 ?	?

筆者作成

資料（10）

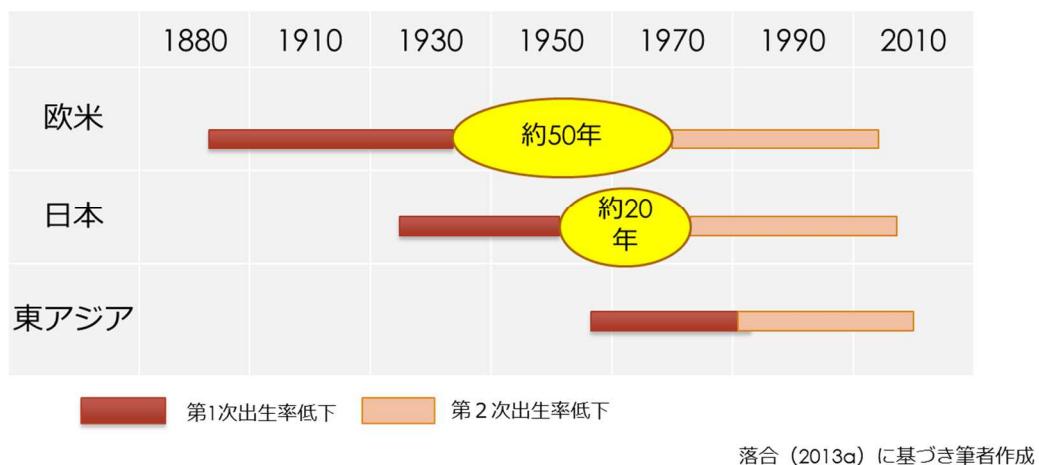
高齢化の「圧縮性」

国	倍加年数
フランス	115年
スウェーデン	85年
イギリス	47年
ドイツ	40年
日本	24年
中国	25年
韓国	18年
シンガポール	16年
タイ	22年

資料（11）

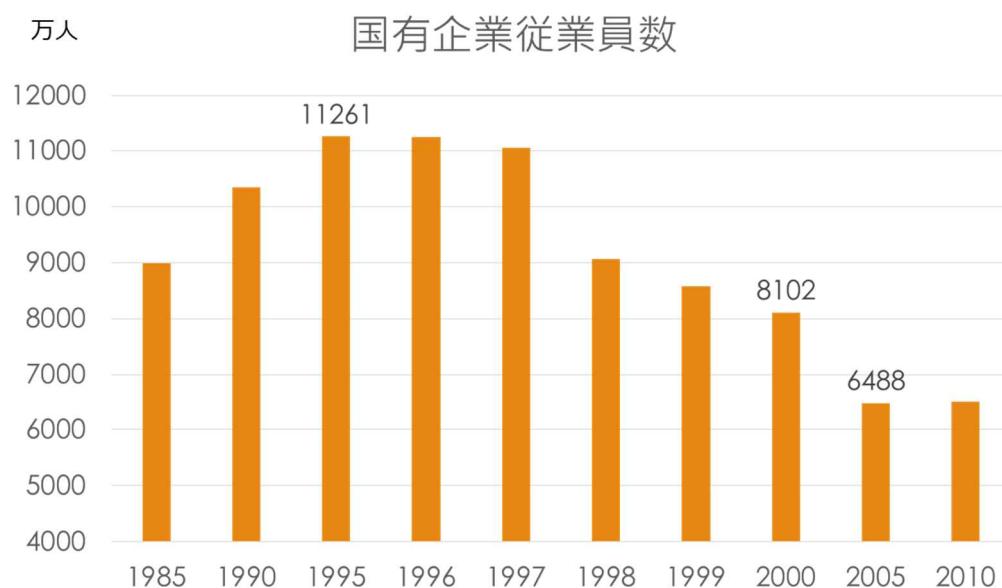
1-11 「第一の近代」と「第二の近代」

- ▶ 第一の近代：主婦化、第一次出生率の低下
- ▶ 第二の近代：個人化、第二次出生率の低下
- ▶ 「大衆近代家族」の時代の長さ



資料（12）

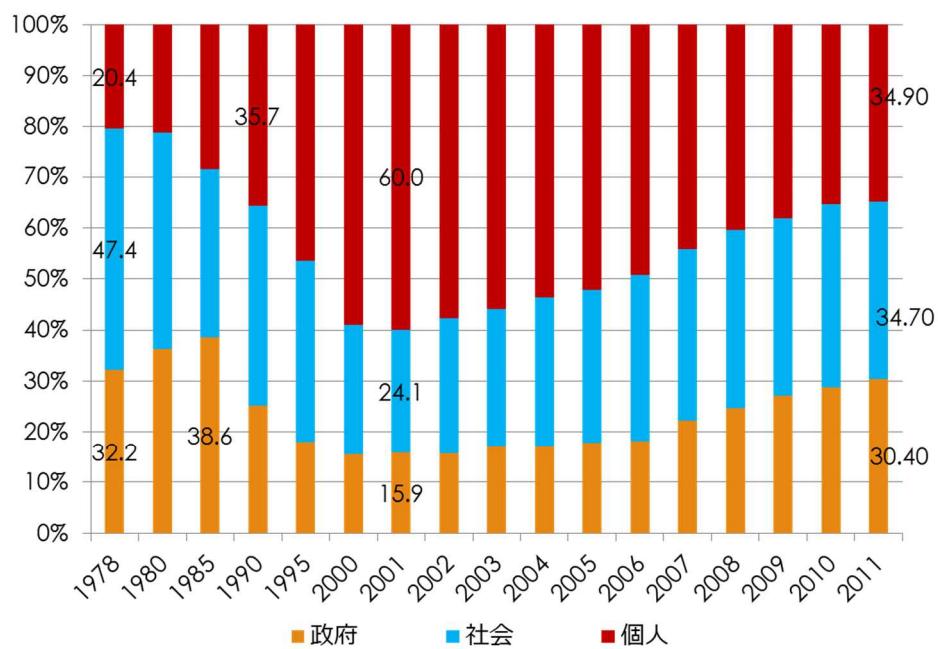
90年代末の国有企业改革



出所：中国統計年鑑各年版

資料 (13)

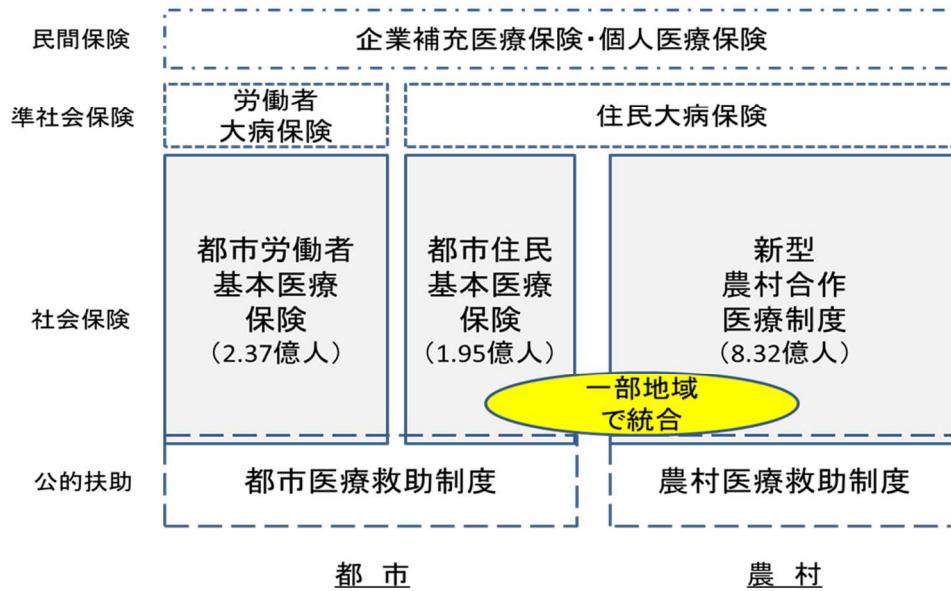
総医療支出の財源別構成



データ出所：『中国統計年鑑2012年』

資料 (14)

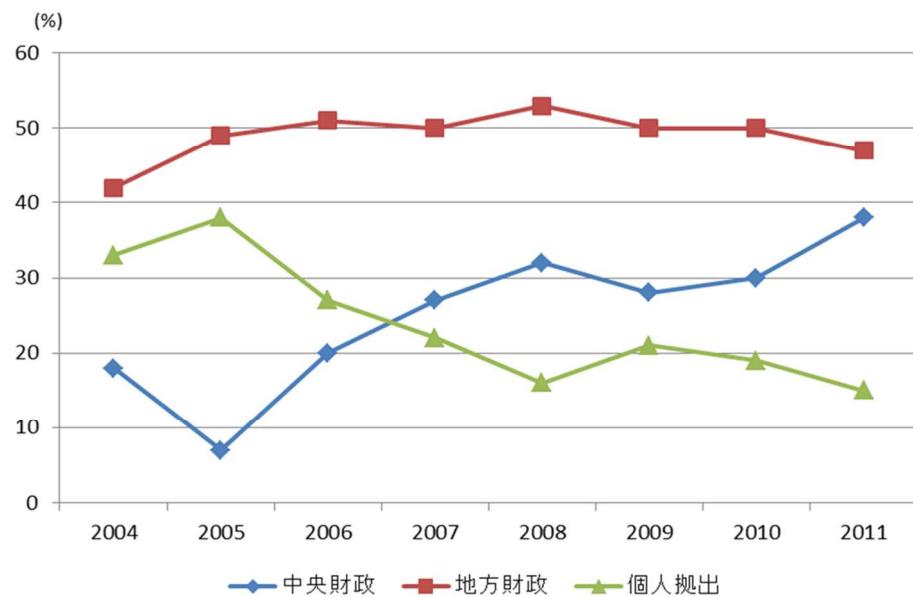
中国の「全民医療保障」システム



出所:筆者作成。

資料（15）

新農合の財源構成



出所：陳・張（2013：62）より。